

空
の
子
供
。



本木雅弘
石橋蓮司
マコ イワマツ

原作／椎名 誠
監督／三池崇史

製作／若切剛治、吉里信彦
製作協力／中沢聡明
企画／宇田川文雄、伊藤秀祐
プロデューサー／渡辺勲雄、辻 祐之、王子精波
脚本／NAKAMURA
音楽／深澤洋二
撮影監督／山本英夫
(J.S.C.)

製作／ホネ・フィルム、丸配
製作協力／セディック インターナショナル、談笑広告社
制作協力／タイムズ イン、エクセレント フィルム
配給／シネマトゥーン・シネマ、セディック インターナショナル
配給協力／東京テアトル

© 1998 丸配 ホネ・フィルム

中国の鳥人

THE BIRD PEOPLE IN CHINA



中国の鳥人

THE BIRD PEOPLE IN CHINA



中国の奥地・雲南省は中国人にとつてさきえ秘境である
彼らは言う「ここにはなにがおこつても不思議はない」



生まれてから…一万回以上も眠つて…
空を飛ぶ夢というやつを…
まだ一度もみたことがない

“夢をもてるのは人間だけ” 空を飛ぶことも人間の夢のひとつ。 監督・三池崇史

ベスト・セラー作家、椎名誠の幻想的な短編小説を最後の秘境と呼ばれる
中国は雲南省での大規模ロケで映画化。

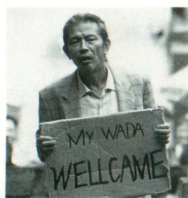
主演に一作ごとに著しい成長を見せている人気俳優・本木雅弘を迎え、『極道黒社会』などで
熱狂的なファンを持つ期待の若手監督・三池崇史が新境地に挑んだ一大叙情詩。
舞台は日本文化の源流とも言われる雲南省の奥地。

それぞれの理由により不本意ながらこの地を訪れることになった平凡な商社マンと訳ありのヤクザ。
道中を共にすることになった二人は変な日本語をしやる中国人ガイドに連れられて

『鳥人伝説』の残る少数民族の村にたどり着く。都会の喧騒を離れ、
ゆつくりとした時間の流れる美しい村で過ごすうち、この村に魅かれていく二人。

素朴で純粋な村人たちとのふれあひを通して『現代人が忘れてしまっている何か』を思い出していくのだが…。
雲南省の雄大な景色や脇を固める石橋蓮司とマコ・イワマツの素晴らしい演技もこのちよつと不思議な
大人のファンタジーを盛り上げている。また、スタッフは撮影監督に

『HANA・B』の山本英夫、脚本にNAKA雅MURAなど三池組常連メンバーで固められた。



CAST
本木雅弘
石橋蓮司
マコ イワマツ

STAFF
監督 三池崇史
原作 椎名誠 (新潮社刊)
撮影監督 山本英夫
脚本 NAKA雅MURA

1997年/日本映画/カラー
118分/ドルビーSR/ビスタサイズ
製作: 丸紅&ホネフィルム
配給: シネマ・ドゥ・シネマ &
セディック インターナショナル
配給協力: 東京テアトル
©1998 丸紅/ホネフィルム



98年陽春〈都内独占〉ロードショー!

■特別鑑賞券1500円発売中 劇場窓口及び都内各プレイガイドにてお求め下さい。

当日料金(税込)一般1800円/大・高生1500円/中学生1300円/小人及びシニア(60才以上)1000円

新宿東口/伊勢丹 新館となり 03 (3352) 1846
テアトル新宿

連日 12:00 2:20 4:40 7:00